



東京学芸大学附属国際中等教育学校

平成29(2017)年度

授業研究会のご案内



いつも本校の教育研究活動にご関心を寄せていただき、心より感謝申し上げます。本研究会は教育研究の途中段階で皆様と研究内容を共有し、翌年の公開研究会に向けて改善してゆくことを目的としています。また生徒にも自主的な発表の場を用意し、SSH、SGHの研究成果のプレゼンテーションを行います。

教育改革が進む中で、教育の本質を見失わず生徒が自ら身につけるべき思考力や行動力を育む教育とは何か、と一緒に考えてゆく機会となれば幸甚です。

東京学芸大学附属国際中等教育学校長 佐藤 正光

1. 期 日 **平成29年11月24日(金) 12:30～17:30**
2. 会 場 **東京学芸大学附属国際中等教育学校**
3. 内 容 **公開授業、授業協議会、SSH・SGH生徒プレゼン、IB・SSH・SGH情報交換会**
4. 後 援 **練馬区教育委員会、東京都教育委員会**
5. 日 程

12:30	13:10	14:00	14:10	15:00	15:10	16:10	16:30	17:30
受付	公開授業Ⅰ	休憩・移動	公開授業Ⅱ	休憩・移動	授業協議会	休憩・移動	IB・SSH・SGH 情報交換会	
生徒課題研究 ポスター発表								

【IB情報交換会】16:30～17:30

本校ではDPの授業を開始して2年が経過しようとしています。今回の授業研究会では5年TOK、6年化学SL、日本語A：文学HLを公開します。また、IB情報交換会では東京学芸大学教職大学院のダッタ・シャミ氏を迎え特にTOKに着目しながら、指導方法、DP他科目との連携、一条校における意義などについて検討します。

【SSH情報交換会】16:30～17:30

本校のSSH事業は4年目を迎えました。「国際バカロレアの趣旨に基づく理数探究教育プログラムの開発及び実践」を研究課題に掲げ、中高6年間での系統性を持たせたカリキュラム開発や課題研究への取り組み等を推進しております。今回のSSH情報交換会においては、SS数学、SS理科、SS家庭科などSSHに関わる授業開発実践報告などを交えながら、多くの先生方や教育関係者の皆さんと情報交換や交流を深めたいと思います。

【SGH情報交換会】16:30～17:30

本校のSGH事業は3年目を迎えました。「多文化共生社会を支える組織力・対話力・実行力の育成」を掲げ、課題研究と評価方法の開発、また課題研究を深化させるための外部連携を推進しております。今回のSGH情報交換会においては、これまでの本校の事業の経過と生徒の変化をご報告するとともに、SGH校の生徒がどのような経験を経てどのような進路を目指すかということや、SGH5年間の指定後のビジョンなどについてご参集くださった皆様と情報交換を行なえればと思っております。

【公開授業Ⅰ】 13:10～14:00

教科等	学級	授業主題	授業者
美術	1年4組	2つの絵をつなぐとき	後藤 保紀
数学	2年2組	数学を使い、創る活動の水準を高める授業（図形） ～ MYP 数学の学びを探る～	本田 千春
外国語	4年1～2組	思考スキルの育成 ～創造的思考スキルを育成する授業実践～	澤田光穂子
地歴・公民	4年4組	為替相場から見る日本と国際社会のつながり	長谷川智大
SS物理基礎	5年4組	協働による実験デザインの試み	北岡 和樹 西村 壘太
DP文学	6年	文学と社会 ―ATLスキル活用の可能性―	杉本 紀子

【公開授業Ⅱ】 14:10～15:00

教科等	学級	授業主題	授業者
美術	1年4組	2つの絵をつなぐとき	後藤 保紀
外国語	2年4組	思考スキルの育成 ～批判的思考スキルを育成する授業実践～	小林 万純
国語	4年3組	論語を通じて政治を考える	西村 諭
SS家庭	5年2組	生活と科学を結びつける授業実践（住居）	菊地 英明
DP TOK	5年	知識の領域・歴史「歴史における方法論の特徴は？」	山本 勝治
DP 化学	6年	DP Chemistry の学び ―Internal Assessmentを振り返る―	伊勢田明弘 鮫島 朋美

【授業協議会】 15:10～16:10（※数学科・地歴公民科は14:10より開始します。）

教科等	協議会主題	助言者
国語	社会とつながる国語 ～転移スキル活用の可能性～	
地歴・公民	社会科・地歴公民科における「学びの姿勢（ATL）」の育成	
数学	数学を使い、創る活動の水準を高める手立て ～ MYP 数学の学びを探る～	西村 圭一（東京学芸大学）
理科	主体的な実験計画を実現するための単元設計 ―戦略からデザインへ―	クインシー・カメダ（玉川大学）
外国語	思考スキルの育成	
家庭	科学的な理解を深める家庭科の授業実践	萬羽 郁子（東京学芸大学）
美術	解釈により構成の変化を問う授業実践	小池 研二（横浜国立大学）

参加のお申込みについて

- 参加のお申し込みは以下の方法でお願いいたします。

- 1 Webページからの申し込み：本校ホームページ（下記URL）にて、必要事項を入力し送信してください。
- 2 郵送による申し込み：同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記住所の本校研究部宛にお送りください。
- 3 FAXによる申し込み：同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記FAX番号まで送信してください。

※Webページからの申し込みは10月11日（水）以降に受付を開始します。

※準備の関係上、なるべく11月17日（金）までにお申し込みください（当日受付も行います）。

- 参加費は無料です。
- 本授業研究会は、教育関係者を対象としております。

お問い合わせ先

東京学芸大学附属国際中等教育学校

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-22-1
TEL.03-5905-1326 FAX.03-5905-0317
URL : <http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp>
E-mail : kenkyu@tguiss.jp